

坂本音楽スタジオ 2018年第1四半期の古楽クラス



坂本音楽スタジオでは、「クラシック」よりも古い「バロック」「ルネサンス」「中世」の音楽を学ぶクラスを開講しています。

特定のテーマを継続して学ぶことを目的としていますが、ご都合にあわせて、3ヶ月間を1単位として受講することができます。

レッスン日は受講者とスケジュール調整をして決めますので、お仕事や家庭の都合との両立もしやすいですよ。

お申し込みをいただいた後、最少開講人数に達したクラスから日程調整をはじめますので、お申し込みはお早めに！

(1月6日正午に最少開講人数に達していないクラスは非開講とする可能性があります)

・中世～ルネサンス音楽クラス (アルス・ノヴァ～ルネサンス/声楽・器楽 アンサンブル/初級)

中世からルネサンスにかけてのシンプルな曲やダンス・ミュージックを中心に演奏します。中世やルネサンスの音楽をはじめて演奏する方、大歓迎のクラスです。

・中世音楽クラス (アルス・ノヴァ/読譜/初級)

・中世音楽クラス (アルス・ノヴァ/読譜/中級)

中世後期、アルス・ノヴァ(マジョー、バンショワ、デュファイ)の読譜を学びます。初級クラスではアルス・ノヴァ記譜法の基礎を学びます。つまづきやすい難所の手前までを範囲とし、当時の記譜法に慣れてゆきます。中級クラスは一步進んで、完全分割の読譜、ソルミゼーション、ムジカ・フィクタといった、中世音楽の重要なポイントを学びます。

・中世音楽クラス (アルス・ノヴァ/声楽・器楽/実践)

アルス・ノヴァの曲を演奏します。受講者自ら写本を読譜して演奏するため、作品にしっかり向き合うことができます。

・ルネサンス音楽クラス (ポリフォニー/声楽・器楽 アンサンブル/初級)

ルネサンスの多声音楽にはじめて向き合う方のためのクラスです。声楽と器楽が一体となってポリフォニー作品を演奏します。

・バロック音楽クラス (バロック中～後期/声楽・器楽 アンサンブル/初級)

バロック音楽中～後期(17世紀おわり～18世紀中ごろ)の曲を演奏します。いわゆる「クラシック音楽」のなかで、バロック音楽とはどのような背景をもち、当時どのように演奏されていたかを学びます。

レッスン数について

四半期を一単位として開講します。

- ・初級クラスは、四半期に 80分レッスンを 4回
 - ・中級クラスは、四半期に 80分レッスンを 4回
 - ・実践クラスは、四半期に 160分レッスンを 5回 を予定しています。
- レッスン日時は受講者とスケジュール調整を行って決めてゆきます。

受講料について

受講料のお支払いは四半期単位で、「期首の月の月末」までにお支払いをお願いいたします。

クレジットカード、Paypal、現金での決済が可能です。

四半期あたりの受講料は、初級クラス ¥5,000 / 中級クラス ¥6,000 / 実践クラス ¥12,000 です。

※複数のクラスを受講し、受講料の合計が ¥10,000 を超える場合は、超過分を半額に割引いたします。

共通の注意事項

- ・器楽はすべて、毎度自力で持参できるものに限りです。スタジオの基準ピッチはa=440Hzです。
- ・受講料には発表会の参加費は含みません。



講師：坂本卓也

ヴィオラ、バロック・ヴァイオリンを大津睦、ジャン＝フィリップ・ヴァッサールの各氏に師事。

和声学を田島亘、中世音楽理論をルドン絢子の各氏に学ぶ。

ヴィエール(中世フィドル)、バロック/モダン/エレクトリック・ヴァイオリン、

ヴィオラを自在に持ち替え、幅広く演奏活動を行っている。

坂本音楽スタジオ管理人。日本中世フィドル協会大阪支部長。

<http://sakamochi.jp/>